

農地法第5条第1項の規定による許可申請書

大分県知事 殿

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

共有名義人がいる場合は、①か②のように記入。
 ①持分○分の□ 別府 太郎
 持分○分の△ 別府 次郎
 ②別府太郎 外△名別紙記載のとおりと記入し、別紙1を添付

譲渡人(貸人)
 譲受人(借人)

氏名 別府 太郎
 氏名 別府 花子

法人の場合、氏名欄には名称及び代表者氏名を記入。
 (例)○○会社 代表取締役○○○○
 住所欄には主たる事務所の所在地を記入。

下記のとおり、転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定、移転したい許可を申請します。

住所は登記事項証明書(又は住民票等)に記載のとおりを正式住所を記入。

1. 当事者の氏名・住所	当事者の別	氏名	住所										
	譲渡人(貸人)	別府 太郎	大分 都道府県 別府 郡市 大字○○字○○12-3										
	譲受人(借人)	別府 花子	大分 都道府県 別府 郡市 大字○○字○○34-5										
2. 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在			地番	地目		面積(m ²)	耕作者氏名	所有権以外の権利		市街化区域、市街化調整区域、その他の区域の別		
	郡市町村	大字	小字		登記簿	現況			権利の種類	権利者の氏名			
	別府	○○	○○	10-1	畑	畑	500	別府 次郎	賃借権	耕作者と同じ	市街化調整区域		
	別府	○○	○○	10-2	田	田	100	譲渡人と同じ	—	—	//		
計		600	m ²	100	m ²	畑	500	m ²	採草放牧地	m ²			
3. 転用計画	(1) 転用の目的	資材置場用地		(2) 権利を設定し、または移転しようとする事由の詳細 ※譲渡人(貸人)・譲受人(借人)それぞれの理由を記入。書ききれない場合は任意の別紙に記入。									
	(3) 事業の操業期間または施設の利用期間	工事の期間を記入		り次第	永久	一年間							
	(4) 転用の時期及び転用の目的に係る事業または施設の概要	何に転用したいかを記入。(例) 自己用住宅用地、農家用住宅用地、宅地分譲用地、建築住宅用地、資材置場用地等	第1期(着工)	許可後	から	第2期(着工)	年	月	日から	合 計			
		RO年○月○日まで			年	月	日まで	棟数	建築面積(m ²)	所要面積(m ²)	備考		
		名称	棟数	建築面積(m ²)	所要面積(m ²)	名称	棟数	建築面積(m ²)	所要面積(m ²)	棟数	建築面積(m ²)	所要面積(m ²)	備考
		土地造成			600							600	
		建築物											
		小計			600							600	
	工作物												
	小計												
	計			600							600		
4. 権利を設定・移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別		権利の設定・移転の時期		権利の存続期間		その他					
	<input checked="" type="checkbox"/> 所有権 <input type="checkbox"/> 賃借権 <input type="checkbox"/> 使用借権 <input type="checkbox"/> その他 ()	設定 移転		許可後		永久		売買					
5. 資金調達についての計画	土地代、1,000,000円、造成費1,000,000円、排水設備200,000円、自己資金1,200,000円、借入金1,000,000円												
6. 転用することによって生ずる付近の土地、作物、家畜等の被害防除施設の概要	転用にあたり、隣接する農地の所有者の同意取得済み(同意書添付)です。また、雨水は地区管理水路に放流する計画で、水利権者の同意(同意書添付)を得ています。その他、周辺農地に被害がないよう十分配慮し、被害が生じた時は責任をもって対処します。												
7. 未完了の既許可事業	なし。												
8. その他参考となるべき事項													